

広報

すたか

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部16円)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

〒(2)-1111

発行日 毎月1日・15日

印刷所 雫秋北新聞社

〈町民憲章〉

からだをきたえ しごとにはげみ
明るい町をつくります

夏本番!!

○子どもたちの大きな夏
がやってきました。
夏といえば水泳。からだの

鍛練のためにも大いに泳いで
もらいたいものですが、決し
てむりをしてはいけません。

激しい運動に休憩はつきもの
です。一泳ぎした後はゆっく
り手足を伸ばして休むことを
励行してください。
二十五日からは、子どもた
ちが待ちに待った夏休みが始

まります。

○いちはストや工事のお
くれで開催が危ぶまれたモン
トリオールオリンピックが、
いよいよ日本時間で十八日
(日)開幕となります。

期待される男子体操、男女
バレーボールなど、何本日の
丸を掲げるでしょう。日本選
手の活躍を祈りたいものです。
(写真は、五日行われた南小
学校のプール開き……)





舗装新設に

1億円余りを追加

6 月 定 例 町 議 会

一般 会 計 総 額 で

三十億二千二百八十八万一千円に

第六回定例町議会は、六月二十一日から二十八日までの会期で開かれ、……
一般会計補正、条例改正、請願など三十件を審議、閉会しました。……
一般会計補正では、三億円余りの追加となりましたが、内、舗装新設……
として中央公園一千二百万円、南鷹巣団地百七十八万円、一般町道九千……
万円、合計一億三百七十八万円を追加。舗装新設は、当初予算とあわせ……
て二億円をオーバー、道路交通網の整備は大巾に進むこととなります。……

歳入歳出予算の総額に、歳

入歳出それぞれ三億一千二百
三十三万円を追加し、歳入歳
出の総額は三十億二千二百八
十八万一千円となりました。

(歳 出)
補正した歳出の主なものは
次のとおりです。

▽議会費は、六万八千円の追
加で、全額郡議長の負担金。

▽町勢調査を作成 総務費
は、二千
二百四十

五万九千円の追加。
主なものは、退職者の組合

特別負担金九百九十九万三千円、
女子職員被服費七十万円、町

勢要覧印刷費二百万円、土木
倉庫新設工事六百万円、建物

屋根塗装工事四十二万五千円、
税務課自動車購入七十二万円、

交通安全対策費五十八万九千
円、青年海外研修負担四十六

万円、選挙啓発費二十万一千
円等です。

民生費は、
品類部室に 一千六百四
十九万九千

円の追加。
児童館を新築

円の追加。

主なものは、社会福祉協議

会補助百五十万円、敬老会補
助二十万円、児童福祉施設で

は、保育園給食助手を杜福協
に委託するため、賃金より委

託費に節節九万五千円、品
類児童館新築費五百五十六万

八千円、綴子保育園遊技場整
備三十五万円、へき地保育園

費では清掃委託四十九万五千
円、同備品費三十二万六千円

がけ地近接移転補助三戸分七
百三十六万五千円等が主なも
の です。

衛生費は、
共同墓地購 五百六十三万
圓の追加。

保健室嘱託賃金百二十万円、
妊産婦栄養強化食品百七十万

円、共同墓地調査費百五十万
円、焼却場修理工事二百万円、小

ヶ田簡易水道補助六十万円、
▽労働費では、五万円の追加

で、大館雇用対策協議会補助。
農林水 七千二百余万円
産業費は、
七千二百余万円

円の追加。
農業委員関係に十三万五
千円。農業総務費では土地換

地登記補助三十万円、農業青
年研修費補助十六万五千円。

農業振興費補助百五十万円。畜産
関係では堆肥舎工事請負三百

十五万円、牧道整備百六十万
八千円、家畜子防接補助七十

百円、家畜環境整備補助七
百二十三万六千円、その他衛

生管理共進会へ二十七万二千
円。農地費では栄財産区より
の繰入金で、農用地買収費

百五十万円。林業費ではアメリ
シロ防除機四十万円、中小果樹

林道五百万円、造林費には財
産区分収造林、および一般町
有林保育に二千九百九十五万
二千円が主なものです。

商工預託金を増額 費は、
六百六

十九万九千円の追加。
商工中金財政資金預託五百

万円、綴子太鼓保管庫百五
十万円(町七十五万円、財産

区七十五万円)が主なもので
す。

土木に一億七千六 費は、
百六十余万円追加 一億七

千六百
六十七万六千円の追加。
道路新設改良に工事請負費

四千五百万円、原材料費八百
七十万円、用地買収一千万円、

舗装新設に工事請負費九千万
円、委託料三百七十万円、原

材料費百四十二万円、その他
百二十三万五千円。排水維持

工事に百二十二万七千円追加。
太田下水路では事業採択縮少

町 長 日 誌

6 月 16 日 ~ 6 月 30 日

17 日 国保運営委員会

町民バレーボール大

会開会式

18 日 町防災会議

秋田県赤十字奉仕団

大会 秋田市

19 日 鷹角線敷設期成同盟

会総会 同

町有林視察

春の職場野球院会式

20 日 商工婦人部創立十周

年記念式典

七日市、坊沢、伊勢

町、南鷹巣各地区運

動会

21 ~ 23 日 町議会本会議

町議会常任委員会

24 日 栃木県山町議会議常

任委員視察

25 日 町教員研究所員座談

会

26 日 鷹巣地区婦人祭

元田代町長・吉田季

のため一千九百三十三万四千円減額。
中央公園内舗装事業一千三百六十七万六千円追加。南鷹巣町営住宅団地内道路舗装、側溝、物置、排水路等に一千八百七十八万八千円追加が主なものです。
▽消防費は、四百五十五万二千円の追加で、貯水槽五ヶ所四百万円、被服費二十一万二千円、街灯修理十万円。
町民野球場を整備 費は、教育十六万三千円の追加。
小学校工費請負六百五十万円。退職組合特別負担金二百三十二万六千円。中学校工費請負三百万円。社会教育では生涯教育関係六十万円、テレビ受信施設(田子ヶ沢、三の渡)一百五十五万四千円、公民館活動促進百万円、栄分館管理費五十万円、綴子下町太鼓新造補助二十五万円、学校体育施設開放関係四十二万円、住民スポーツ災害補償新加入保険料四十八万四千円、その他諸補助三十二万円、町民野球場整備二百三十一万五千円等が主なものです。
▽災害復旧費は、百二十三万三千円の追加で、全額公共土木災害の給料。
▽諸支出金は、五百十九万六千円の追加で、広域体育館建設敷地買収費。
(歳入)
歳入の各款ごとの追加財源は、次のとおりです。

国保特別会計

六億三千七百七十一万七千円に

▽町税二百五十三万四千円
▽地方譲与税一千五百万円
▽国保支出金一千八百八十七万四千円
▽県支出金四百九十九万七千円
▽財産収入四十六万八千円
▽寄付金四百五十八万六千円
▽繰入金二百二十九万円
▽繰越金一億一千六百九十六万八千円
▽諸収入九万六千円
▽町債一億五千二百六十万円
以上が、一般会計六月初正の概要です。
歳入は、造林補助金八十八万一千円と立木売却収入三万一千円とを合わせた歳入歳出それぞれ六百五十二万九千円を追加し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ六億三千七百七十一万七千円となりました。
歳入は、健康保険税の滞納繰越金五百五十五万二千円と、国庫補助金の過年度追加交付金五百六十五万九千円を追加。保健婦一名退職による国庫補助金六十八万二千円を減額。歳出は、保健婦一名退職による給料、手当、負担金など三百四十五万九千円を減額。療養給付の前年度会計繰上充用金に九百九十八万八千円を追加しております。
決定した財産区会計
▽七日市財産区会計補正予算
百五十六万五千円を減額し、歳入歳出それぞれの総額は一千六百二十八万円となりました。
歳入は、造林補助金八十八万一千円と立木売却収入三万一千円とを合わせた歳入歳出それぞれ六百五十二万九千円を追加。造林費二百二十九万円を減額してあります。
▽坊沢財産区会計補正予算
二百七十六万円を追加。歳入歳出それぞれの総額は一千四百七十一万七千円となりました。
歳入は、全額前年度繰越金。歳出は、土地改良工事費などの財産管理費に二百三十七万八千円と、地区交安協会補助二十三万円、地区敬老会補助二十万円など一般会計への繰入金四十五万円となっております。
▽綴子財産区補正予算
七十五万円を追加。歳入歳出それぞれの総額は二千七十四万二千円となりました。
歳入は、全額前年度繰越金。歳出も、全額太鼓取納庫建設補助金の繰入金。

国民健康保険税

最高限度額 15 万円に

決定した条例改正
▽国民健康保険税率
例の一部改正
国民健康保険税率の最高限度額が十度額が十二万円から十五万円に、所得割は百分の四・三を百分の六・五に、資産割は百分の三十七を百分の四十二に、一人当たり均等割は三千円を四千三百円に、世帯割は五千円を六千七百円に改正。
また、一定の所得者に対する減税についても改正を行っております。
▽交通指導員設置条例の一部改正
交通指導員の定数二十名が二十五名以内に改正になりました。
▽公民館使用条例の一部改正
綴子・坊沢分館使用料一覽に、新築なった栄分館(生活センター)を加えたものです。
決定した財産区財産の処分
▽坊沢財産区
蟹沢部落の入会地として同部落が撫育管理してきた坊沢字炭炭沢口(山林)と、字大沢(原野)合計十五万七千三百五十五平方メートル、蟹沢部落庭瑞瑞母ほか三十五名に無償譲渡するもの。
▽沢口財産区
中屋敷部落の入会地、中屋敷字大野下台(原野)八千二百八十一平方メートル、中屋敷部落千葉長之助ほか四十七名に無償譲渡するもの。
小森部落が利用管理をし、現在未利用となっている小森字赤坂(雑種地)と、字田の沢(原野)合計三百八十二平方メートルの高度利用を図るため、入会権者の小森部落神成一ほか九十七名へ無償譲渡するもの。
小ヶ田部落が採草放牧地として利用管理をしている脇神鍛冶ヶ沢、字佐助岱、字館野(原野)合計二十一

議 会 日 誌

6月16日～6月30日

- 17日 産業経済常任委員会
- 19日 議会運営委員会
- 19日 県北三郡議長会
- 20日 副議長出席
- 21日 町議会本会議
- 24日 各常任委員会
- 25日 栃木県烏山町議会常任委員視察
- 26日 総務常任委員会
- 28日 町議会本会議

万六千七百七十七平方メートルを、入会権者である小ヶ田部落中島与一郎ほか三十一名に無償譲渡するもの。
▽七日市財産区
黒森部落の入会地として使用管理している七日市字林谷(原野)二十七万四千三百三十八平方メートルを、黒森部落畠山山吉ほか十一名に無償譲渡するもの。
決定した人事議案
▽選挙管理委員会および同補充員の選挙について
六月二十九日で任期満了となった選挙管理委員四名と、同補充員四名が次のとおりきまりました。
▽委員 成田彦之進(鷹巣) 宮野武司(綴子)、藤島修三(栄)、高坂林三(坊沢)
▽同補充員 鈴木重一郎(七日市)、五十嵐岩男(鷹

(果)、戸沢左右二(七座)

中島喜代治(沢口)

町営住宅十四戸建設

工事請負契約締結について
【町営住宅建設工事】

南鷹巣に建築する簡易耐火

構造二階建町営住宅十四戸を、八戸と六戸に分け工事します。第二工区の八戸分の請負額が二十万円を超えるため議会の議決を得たものです。町営住宅建設の全工事は、次のとおりです。

▼第一工区 六戸 ▼請負者 貝塚建設 貝塚利一郎 ▼請負額 一千八百十万円
▼第二工区 八戸 ▼請負者 小松工務店 小松喜一郎 ▼請負額 二千五百六十万円

一戸当たりの面積は五十四・九九平方、工期は十月二十日まで。

▼電気設備工事 電灯コンセント設備、引込配線工事、テレビ共聴設備工事 ▼請負者 小畑電気商会 小畑隆郎 ▼請負額 二百七十万円

▼給排水ガス配管工事 給水工事、給水支管工事、屋外排水工事、ガス配管工事 ▼請負者 大坂ポンプ店 大坂三郎 ▼請負額 百七十三万円

※以上、総工事費は四千八百十三万円となっております。

決定した決議案

▽昭和五十一年産米の政府買入れ価格、農業経営安定の

確立並びに米穀政策確立に関する決議提出について

決定した意見書

▽国民健康保険財政の確立に関する意見書の提出

▽朝鮮の自主的平和統一の促進と真の友好関係を求める意見書の提出

採択となった請願

▽朝鮮の自主的平和統一促進に関する請願書(栄町金相測)

▽田鷹巣地内へ老人の集会所の設置についての陳情書(鷹巣老人クラブ 西根栄助ほか七名)

▽中央公園環境整備と竜ヶ森開発促進について(町観光協会 青木清)

▽昭和五十一年産米の政府買入れ価格、農業経営安定の確立並びに米穀政策確立に関する陳情書(町内農協組合長)

▽昭和五十一年産米の政府買入れ価格についての陳情書二件(県主食集荷商業協同組合理事長、日本農民組合県連執行委員長)

▽町道蟹沢線の補修に関する陳情書(蟹沢部落委員長 桜庭角蔵)

継続審議となった請願

▽石倉森スキー場整備拡張についての陳情書

▽ゆきどまり町道の開削実施方に関する陳情書

▽坊沢財産区有地借入れにつ

七月一日付で人事異動

保険衛生課長に河田氏

役場では、七月一日付で人事異動を発令しました。

このたびの異動は、九月に機構改革が予定されているため、畠山助役が兼務している保険衛生課長を主体に、それにもなう一部係長の小規模な異動を行ったものです。

保険衛生課長には、河田治郎企画室長が、企画室には近藤次夫企画係長が室長心得として発令されました。

七月一日付けの人事異動は次のとおりです。

【町長部局】

▽保険衛生課長(企画室長) 河田治郎

▽企画室長心得(企画係長) 近藤次夫

▽商工観光課商工観光係長(町民課交通消防係長) 桜庭圭介

▽町民課交通消防係長事務取扱(町民課長) 高橋勝蔵

▽福祉課福祉係長(教育委員会庶務係長) 五代儀幹雄

▽農林課林務係主査(水道課工務係長) 佐藤正吉

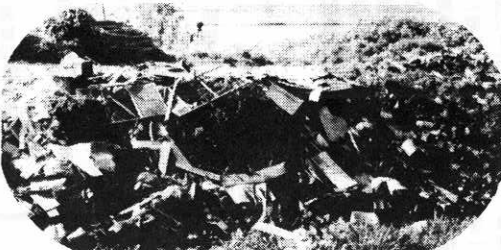
いての陳情書

継続審議となった議案

▽昭和五十年度水道事業会計歳入歳出決算認定について

7月21日午後2時
七日市、七座局の
電話ダイヤル式に

ごみの不法投棄はやめよう



川やあき地、山林などに、ごみが不法に捨てられています。

ひとりひとりの捨てるごみの量が少なくても、それがたまと私たち自らが生活環境をこわすことになるのです。町民みんなが気をつけ、ごみの不法投棄は絶対にやめましょう。

これから暑くなると、ごみの悪臭で集積所附近は大変です。

ごみは、指定された日の午前8時30分までに指定された場所というルールを守り、おたがいが、きれいなごみ集積所するように心がけましょう。





▶ニューハンマーズの練習

○：月曜の晩には、公民館から軽音楽のメロディーやドラムの音が心よく響いてきます。

音とリズムの ニューハンマーズ

——はりきる技能組合青年部——

技能組合の若い人たちが結成しているバンド「ニューハンマーズ」の練習なのです。

○：昭和四十九年六月に職業総合研修センター（公民館）ができた時、その祝賀席上で七名の若い技能組合員有志がバンド演奏したのが始まりだそうです。

その後、メンバーが増えて今では十八名となり、会費を出し合っては楽譜を買い、練習に励んでいるわけです。

各種の会合に出演を依頼され、そのつど賞賛の声を受けます。ますます精を出す勉強ぶりです。

○：この会のリーダー相馬久夫さんに、バンドを結成したきっかけなどをうかがってみました。

「チームワークを良くする

みんなの広場



みんなの広場は町民みなさんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたのご意見、ご感想、作品、部活内の出来ごとなど、どしどしお寄せください。

あて先は鷹巣町役場総務課
広報係、お待ちしています。

ために、趣味で結びつきあった「楽譜で練習し、録音を聞いて勉強した」と語っていました。

静かに聞いてもらった時と、大きな拍手の湧いた時がしばしばうれしいとのことでした。

○：練習前に、各自びかびかの楽器をケースから取り出して手入れをします。トロンボーン、トランペットなど、ちよつと構えては音色を確かめます。

それらのしぐさには、仕事の疲れなど見えません。メロディーとリズムを楽しみ、ハーモニーを求める魂といった感じです。

「けがをしないよう、病気をしないよう」これがみんなの合言葉のようです。一人が欠けても演奏効果が落ちるわけで、この人たちは小さな指のけがさえ許されないのです。

自費でユニフォームを用意し、快い音とリズムを届けられるニューハンマーズのメンバーに、心から拍手をおくりたいものです。

今は小さいが ——やがて大きく——

＝深関の若いママたち＝

○：小人数であるが、活動的なグループがあります。去る三月、坊沢公民館で分館祭りを催したとき、深関の



▶勉強する深関の若妻たち

家庭教育学級のみなさんが、しゃれた子供服を出品しておかたの好評を得ました。不用になった大人の洋服をほくしては、思い思いのアイディアを生かして愛児用の上着やズボンに作りかえたのです。

○：昨年の秋ごろ、部落会長さんに、「何人かで学習的なことをしてみたらどうか」と声をかけられたことがきっかけとなつて、数人が集まり、お茶のいれ方や洋裁などを勉強し始めたのです。

○：会員はわずか七名ですが、さすがに筆者が訪れた日は、会長の寺田さんが病欠欠席、あとは全員目を輝かしながらく「子供のしつけ」について、

青少年指導員の漆美房先生と語り合っていました。

四、五歳児を上につづり、二人の幼児を持つ若いお母さんがたですが、「どうも甘えがちだ」

「年上の子とばかり遊びたがるが、これでもいいのか」

「塾に通わせることはどうか」など、ボンボンと意見や質問が飛び出し、二時間の時間がたちまち終った感じが、それぞれの役割分担もあつて、学

習することが楽しいといったふんい気が漂います。このグループ（学級）には、「求める心、学ぶ心、結び合う心」があふれています。

今は小さくても、やがて大きく育つに違いないと期待させられました。

出かせぎだより

○：町では、冬季節の出かせぎ者には広報紙をはじめ、新聞等も送り、郷土のうごきをお知らせしてきましたが、夏季出かせぎ者のみなさんからも、広報紙を送ってほしいとの要望があり、六月十五日号から送っています。

○：このほど、千葉県市川市で働いている坊沢羽立の佐藤九二秋さんから、次のようなお便りに俳句がそえてありましたので紹介します。

先日、広報たかのすを送っていただき本当にありがたうございました。うれしくなり、二度三度と繰り返し読みました。

私は、市川市宮住宅の建設現場で働いておりますが、健康に、事故防止に注意し元気に働いておりますのでご安心ください。

留守中は、職員はじめ町民のみなさん、よろしくお願ひします。

夕されば
ふるさとわびし
都の月

「いつでも、どこでも、だれでも学習できるような」—このように体制を整えることが、生涯教育をすすめるうえで大切なことです。

みなさんの中には、個人でもグループでも、「こういう趣味を伸ばしたいが、どうしたらよいだろうか」「この点

生涯教育奨励室 「ブルーの窓口」開設

がわからない。だれか指導者がいないだろうか」など、相談したい事項を持っていると思います。

そこで教育委員会では、鷹巣公民館にブルーの窓口（生涯教育奨励室）を設けて、右のような求めに応ずることにしました。

窓口には、常時係員がいて学習の方法やその内容、指導者等について相談相手をする、ことになっています。係では、どなたでも気軽に足を運んでくださるよう望んでいます。

また、部落や町内にも十人の相談員を委嘱して、生涯教育に関する相談ごとや、窓口との連絡役に当たることにしています。

この「ブルーの窓口」がおおいに利用されるよう期待します。



▲「大野台残雪」と九島さん

九島さん公民館へ 二百号の大作を寄贈

公民館絵画教室講師で、一線美術会友、県造形美術協会員の松葉町九島寮二さん(40)が、このほど鷹巣公民館に二百号の大作油絵「大野台残雪」を寄贈しました。

作品は、写真でみるとおり、大野台、羽根山方面を望んだもので、杉の木立と残雪の原野、それに山脈がスケールの大きなタッチで描かれております。

九島さんは、一昨年三月、東京上野の都美術館で行われた一線美術展で入選した、百号の油絵「炉端の老夫婦」も、公民館ホールに展示しており、

こんどが二度目の寄贈です。なお九島さんは、このほど一カ月間のヨーロッパスケッチ旅行を終えて帰ったばかりだが、秋には個展を開くべく、絵の製作に精をだしています。

要求米価の実現で

農業者大会開く!!

要求米価実現第七回鷹巣町農業者大会は、六月二十八日

午後一時から公民館ホールに農協、生産農民など五百人が参加して行われました。

大会では▽五十一年度米の政府買入価格に関する要請(二俵あたり二万二千円)

▽米穀政策確立に関する要請

▽農業経営安定の確立に関する要請の三議案を満場一致で可決。大会スローガンを決議のあと、町内をデモ行進して閉会しました。

デモ行進には、各農協組合長や大会役員を先頭に、トラクターや農機具のほかに綴りや太鼓、沢口のシシ踊りやコマ踊りも加わって氣勢をあげ、町民に要求米価の支持を訴えました。

野外趣味活動施設

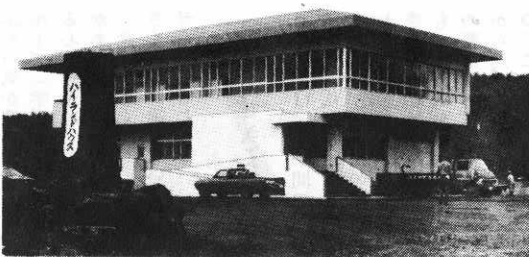
大野台ハイランド

七月一日オープン

雇用促進事業団が勤労青少年の野外趣味活動施設として蟹沢山(合川町美栄)の中腹に建設中の、大野台ハイランドハウスが完成、七月一日からオープンしました。

大野台ハイランドは、鷹巣阿仁部の勤労青少年はもちろん、小中高校生や一般にも広く利用していただくことになっております。

▶大野台ハイランド



たばこは
町内で
買いましょう

成しており多くの利用が期待されております。

なお、ハイランドの利用料は、一日につき一般が三百円、十八歳未満および六十歳以上が百五十円。団体は三十名以上から割引となります。

利用の際は、合川町社会福祉協議会(電話〓合川二一一)に申し込みください。



おしらせ

七月の健康相談

成人健康相談は、二十八日です。

時間は、午前十時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

フツ業イオンむし歯予防は、二十八日です。

時間は、午後一時から午後三時まで。対象者は満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、十九日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※相談場所は、いずれも鷹巣町公民館保健相談室となっております。

県政モニター募集

県では、県の施策に関する

意見、要望をひろく県民の皆様からお聞きして、県政推進の参考とするため、県民から県政モニターを募集することになりました。

▽募集人員 四十名(任期二年)

▽応募資格 県政について関心のある満二十歳以上の男女(地方公共団体の議員、公務員を除く)

▽応募締め切り 七月三十一日

応募を希望の方は、はがきに住所、氏名、年齢、職業、勤め先、所属団体等の名称、県政モニターとしての抱負(百字程度)を記入のうえ、秋田市山王四丁目一番一号 秋田県広報課までお送りください。決定は、本人へ直接通知いたします。

県民手帳予約受付

昭和五十二年用秋田県民手帳の予約を受け付けています。手帳は、携帯便利なポケット版、日記編、資料・名簿・便覧の資料編と便利で豊富な

内容です。

購入希望の方は、八月十五日まで役場企画室に申し込みください。(電話二二一一一内線二四〇)

価格は二百四十円、領布は十月中旬の予定です。

消防設備点検

資格者講習会

消防法に基づく消防設備点検資格者の講習会が、八月十八日から八月二十六日まで秋田市、秋田経済大学において実施されます。くわしいことについては、鷹巣町消防本部へお問い合わせください。

狩猟者講習会

昭和五十一年度の狩猟者講習会を次のとおり開催することになりましたので、狩猟免許を受けようとする方はこの講習を受けてください。

▽初心者課程
七月二十七日、二十八、三十一日の三日間

▽経験者課程
一回目 七月二十、二十四日の二日間、二回目 八月三、七日の二日間

いずれも、午前九時より北秋田総合庁舎で行います。くわしいお問い合わせは、北秋田農林事務所林務課へ。

暑中見舞用絵入りはがき発売!!

郵便局では、今年も夏だよりにふさわしい絵入りの暑中見舞用はがき(なきぎ、しもつけ草)長谷部日出男(画家作)二種類を、七月一日から発売しております。

生活記録を募集

五十一年度の「毎日農業記録賞」―明るい未来を拓く農村生活記録―の作品を次のとおり募集しておりますので、ふるってご応募ください。

募集内容は、明るい農村社会を築いていく方法の探求と、それを成し遂げた喜びや苦しみなどの体験記録で、四百字詰め原稿用紙十枚以上二十枚以内となっております。作品の提出は、秋田市山王六丁目毎日新聞秋田支局「農業記録賞」係へ、七月末日まで。優秀な作品には、賞状と賞金がおくられます。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金が贈られました。ご芳志に深く感謝いたします。

▽南田中 佐藤タケさんから亡父治三郎さんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽伊勢町 貝塚利三郎さんから亡妻テルさんの香典返し 二〇、〇〇〇円

▽坊沢大町 嶺脇勉さんから亡父健徳さんの香典返し 二〇、〇〇〇円

▽藤株 相沢正一さんから亡兄初也さんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽あけぼの町 上関恵治さんから亡母チエさんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽掛泥 藤島敬一さんから亡父与市さんの香典返し 一〇、〇〇〇円

新町内協力員紹介

▽鷹巣地区
西住吉町 村上 鉄治

慶弔だより

6月16日〜6月30日

誕生おめでとうございます

佐々木裕美(順一郎長女)

新松葉町

佐藤利将(利隆長男) 七日市

小林尚志(鋼二男) 西旭町

米沢 聖(勝美長男) 糠沢

薄井秀樹(正一長男) 小摩当

武田康宏(響一長男) 今泉

間藤留美子(文隆長女) 南鷹巣

龜山 徹(幸夫長男) 南鷹巣
照内之尋(捷二長男) 高野尻
佐藤文代(洲六二女) 掛泥
二人の前途を祝福いたします

大 川 洋 一 西横町
長 崎 葉 子 米代町
近 藤 与 一郎 南鷹巣
成 田 耕 造 藤里町
下 坂 貞 子 大館市
近 藤 正 雄 大館市
工 藤 みな子 田 中
戸 岐 芳 男 中 畑
長 岐 トク子 中 畑
今 川 満 良 糠 沢
今 川 美和子 糠 沢
藤 島 孝 雄 舟見町
佐 藤 恵 子 妹尾館
三 国 彰 一郎 米代町
佐 藤 節 子 二ツ井町
佐 藤 勝 美 小 森
奈 良 シエ子 森吉町
佐 松 洋 子 西仙北町
若 松 重 治 小 森
小 石 正 江 横浜市

おくやみ申し込みます

木村 一郎(61) 太平町
川上 ヒサ(73) 新田中
佐藤 留蔵(65) 摩 当
藤島 与市(60) 掛 泥
津谷 キワ(81) 田子ヶ沢
三上 スエ(71) 三ノ渡
野呂カツエ(55) 大 堤